

公開シンポジウム

「医療知識基盤としての臨床医学オントロジー」

◇主催：医療知識基盤データベース研究開発事業（厚生労働省委託事業）

◇日時：3月22日（金）13：20～16：40

◇場所：東京ステーションコンファレンス

東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー5階503号室

<http://www.tstc.jp/access/index.html>

◇参加申込み：事前申込不要 参加無料 医療情報技師ポイント1ポイント

◇問合せ先：東大病院企画情報運営部（担当：大江）

ohe-office@adm.h.u-tokyo.ac.jp

◇プログラム◇

イントロダクション 13：20

ご挨拶 大江和彦^{*1}

医療知識基盤データベース研究開発事業の概要 大江和彦

医療知識の概念化とオントロジー 溝口理一郎^{*2}

疾患オントロジー 13：55

疾患をどうとらえるか 大江和彦

疾患の概念化～River flowモデル～ 溝口理一郎

疾患オントロジー 古崎晃司^{*3}

疾患を構成する異常状態の体系化 山縣友紀^{*3}

臨床医からみた疾患オントロジー記述 大友夏子^{*1}、寺田さとみ^{*1}、林亜紀^{*1}

解剖オントロジー、看護、薬理のオントロジー 15：05

人体構造・解剖オントロジーの考え方 今井健^{*1}

解剖オントロジーの記述例の紹介 梶野正幸^{*1}

看護行為のオントロジー構築の試み 柏木公一^{*4}

薬効薬理オントロジー構築の試み 早川雅代^{*1}

臨床医学オントロジーのブラウジング・デモ 16：00

疾患定義と異常状態連鎖～Linked Open Dataによる公開～ 古崎晃司

解剖オントロジーの探索 今井健

今後の課題、質疑応答、終了の挨拶

（演者所属 *1 東京大学、*2 北陸先端科学技術大学院大学、*3 大阪大学、*4 国立看護大学校）